【異常の種類】

コルゲーション:無

亀裂: 有(細い亀裂あり)

凸凹:無 くぼみ:無 段差:無 陥没:無

デリスタリング:無 ポットホール:無 ポッピング:無 ずれ:無

【評価項目】

位置:道路表面中央付近

影響範囲: 約20cm程度の細い線状 影響範囲: 約20cm程度の細い線状 形状・大きさ: 細い線状亀裂、長さ20cm程度 進展性: 初期段階の亀裂である可能性あり

表面状態: アスファルト表面に露出した細かな亀裂安全指標: 現状では走行安全に大きな支障なし下層・路盤挙動: 路床や路盤の沈下や変形は確認できず

環境との関係:気候変動や温度変化による収縮が原因の可能性 荷重・交通条件:通常の車両荷重に耐えている状態

環境要因: 雨水の浸入が進むと亀裂拡大の恐れあり 緊急度・優先度:低業務優先度、定期観察を推奨

【分析結果】

細かい亀裂が見られますが、現時点では深刻な損傷ではなく、 経過観察や軽微な補修で十分対応可能な状態です。

【状態説明】

表面に細い亀裂が発生している状態です。亀裂は浅くて小規模なため、 路面の耐久性や安全には直ちに大きな影響はありませんが、 放置すると雨水浸入による劣化進行につながるため注意が必要です。

【各要素の評価】

位置:路面中央で接触や摩耗を受けやすい部分

影響範囲: 亀裂の長さは短く限定的 形状・大きさ: 細く浅い亀裂で初期段階 進展性: 温度変化や交通負荷により広がる可能性あり 表面状態: 粗いアスファルト表面に沿う形で発生

安全指標:軽微で安全性に問題なし 下層・路盤挙動:異常は確認されず

環境との関係:温度収縮や湿気が影響要因

荷重・交通条件:普通車両の影響を受けている状態

環境要因:雨天時の水分浸入に注意

緊急度・優先度:定期点検、軽補修で対応可能

【専門家の解説・アドバイス】

この程度の細かい亀裂は道路の老朽化初期に多く見られます。 早期に軽微な補修を行うことで、亀裂の拡大を防げるため 長期的な路面の劣化予防につながります。大きな亀裂や陥没が 生じる前に、定期点検を怠らず適切な保全措置を行うことが重要です。